

第3回 球磨川水系水防災意識社会再構築会議を開催！

平成27年9月関東・東北豪雨による水害を踏まえ国土交通省が提起した「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づき、概ね5カ年で実施する「球磨川流域の減災に係る取組方針」を策定するため、昨年6月に流域の市町村長等を委員とした「球磨川水系水防災意識社会再構築会議」を設置しました。

その後、防災担当者等で構成された幹事会等において、球磨川流域における水害リスク情報や現在の取組に関する情報共有、球磨川の氾濫時に想定される主な課題を確認し、それらの課題を踏まえた取組方針案をとりまとめました。

平成28年8月24日に第2回会議を開催し、幹事会でとりまとめた取組方針案について確認し、概ね5カ年で流域内市町村、県、国が実施する減災に係る取組方針を策定しました。

日時：平成29年5月19日（金）15:30～17:00
場所：熊本県球磨地域振興局 大会議室

出水期に備える球磨川流域連絡会議

今年度は、球磨川流域の防災に携わる関係機関の方々に一堂に集まっていただき、「平成29年度 出水期に備える球磨川流域連絡会議」として開催しました。

この連絡会議では、「球磨川水防連絡会・洪水予報連絡会」「球磨川水系水防災意識社会再構築会議」に関する事項を議題として開催し、

- ・ 水災害に関するトピックス
- ・ 危険箇所・重要水防箇所
- ・ 平成29年度の気象概況等
- ・ 水ビジョン「取組方針」進捗と今後の進め方
- ・ 球磨川水害タイムラインの検討状況報告
- ・ 球磨川流域タイムライン

について報告・説明等を行いました。

この会議をふまえ、球磨川流域の関係機関で協力して出水期に備えます。

意見等の概要

- ・ 平成28年度の関係機関における取組について報告しました。
- ・ 平成29年度も幹事会を開催し、引続き取組を進めていくことが了承されました。



人吉市長

『フォローアップとして取組の進捗を確認し、更なる取組の推進につなげていければと考えている。また、取組の推進にあたっては、本日の議論を踏まえ、幹事会の場で具体的な検討を進めていただきたい。本日の会議を通して流域の市町村の間で相互の情報を共有し、参考にしつつ連携することで流域の防災対策が充実していったらいい。』

平成27年12月の水防災意識社会再構築ビジョンの策定を牽引された、(公財)リバーフロント研究所代表理事 金尾健司氏にご出席いただきました。『被災地で必ず聞く言葉は「まさか自分のところでこんな大きな災害にあうとは思わなかった。事前の準備をしておけばよかった」であった。そういった意味で、必要な準備を前もって行うことは非常に重要である。』



金尾健司氏

[問合せ先]

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 調査課
〒866-0831 八代市萩原町1丁目708-2, 電話0965-32-4135 (代表)

